

国保レセプトを用いた受療動向について（利用説明）

1 分析データについて

全体を把握するために入院・外来診療全般を対象とした令和2年度の流入・流出状況について分析。
疾患（脳血管疾患、がん全体、骨折、心疾患、精神疾患、糖尿病）別の流出状況に応じて受療動向について分析。
件数はレセプトの件数を表している。医療機関毎にレセプトは発行されるため、同じ傷病名で別の医療機関に受診した際は件数が重複。

2 使用データ

ア 年度

令和2年度の診療分（令和2年4月診療分～令和3年3月診療分）

イ 分析に使用したレセプトデータ

保険請求分 国民健康保険（以下国保）、退職国保、後期高齢者医療制度（以下後期）のレセプトのみ

ウ 除外データ

生活保護等の公費単独のデータ、自賠責または労災等、医科保険の対象でないものは含まれていない。

エ 留意事項

集計結果を見るうえでは地域により公費の割合が異なること、国民健康保険の加入者は一般的に高齢者に偏っており、必ずしも医療需要全体を表していない可能性があることに留意する必要がある。

3 受療行動のグラフ・表について

① 流入に関する項目について

流入：「**当該地域に居住しない住民が当該地域に所在する医療機関を受診すること**」

縦軸：患者が受診した医療機関の所在地

横軸：当該地域に所在する医療機関を受診した患者の市区町村保険者。

横軸「その他」は、居住する市区町村が特定できない国民健康保険組合に加入している患者。

② 流出に関する項目について

流出：「**当該地域に居住する住民が当該地域外に所在する医療機関を受診すること**」

縦軸：患者の居住地、横軸は受診した医療機関の所在地。

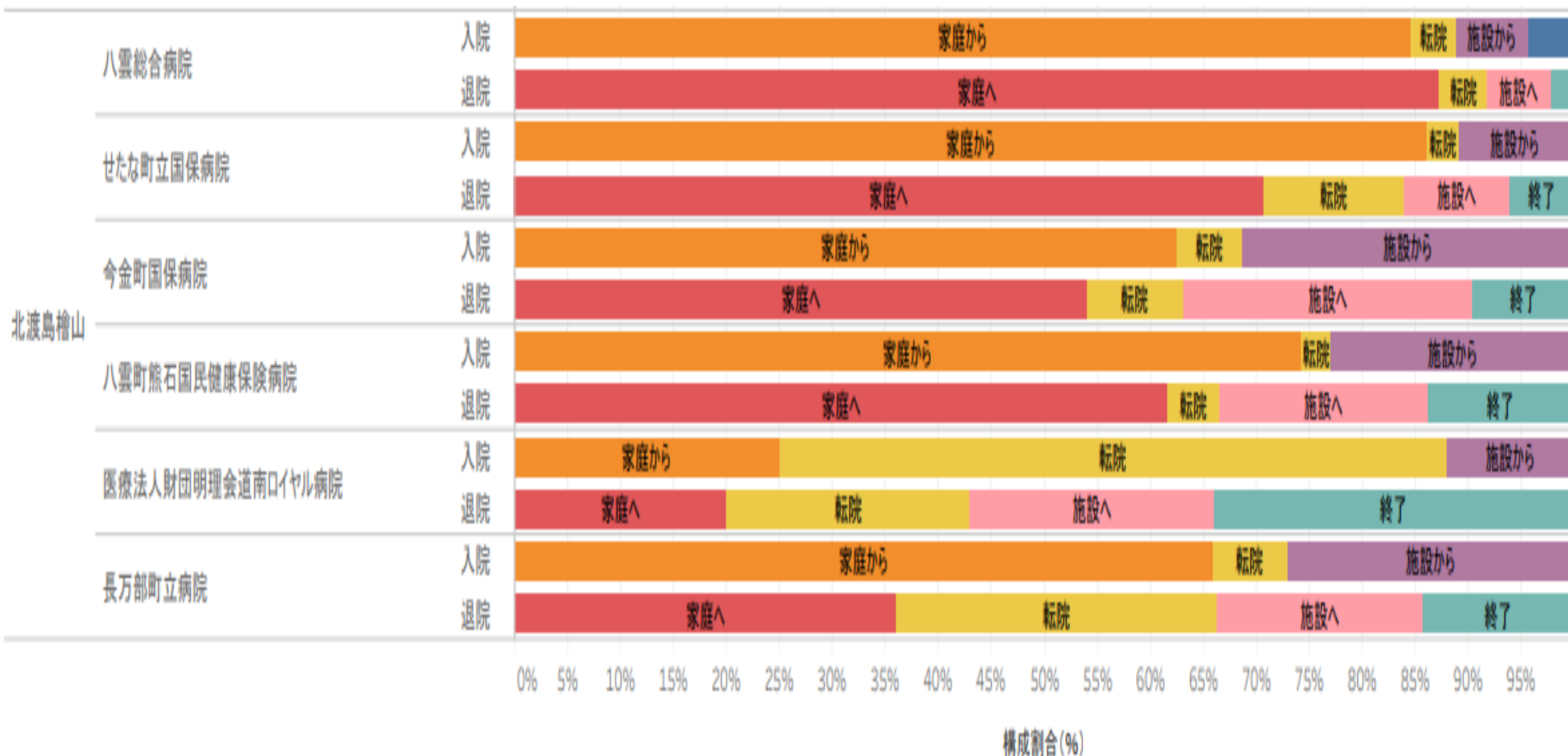
横軸：「その他」は、当該地域に居住する患者が道外に所在する医療機関を受診した件数を示している。

表の緑の網掛けは当該地域内での移動で、当該地域でどれだけ医療が提供されているか、当該地域内で医療を担っている市区町村はどこかを示す。

病院機能 入退院経路（病院全体の割合）

○医療機関ごとの入退院経路（令和3年度病床機能報告）

病棟単位の入退院経路から「転棟」を除き、各医療機関の入退院経路を病院全体の割合で可視化した。

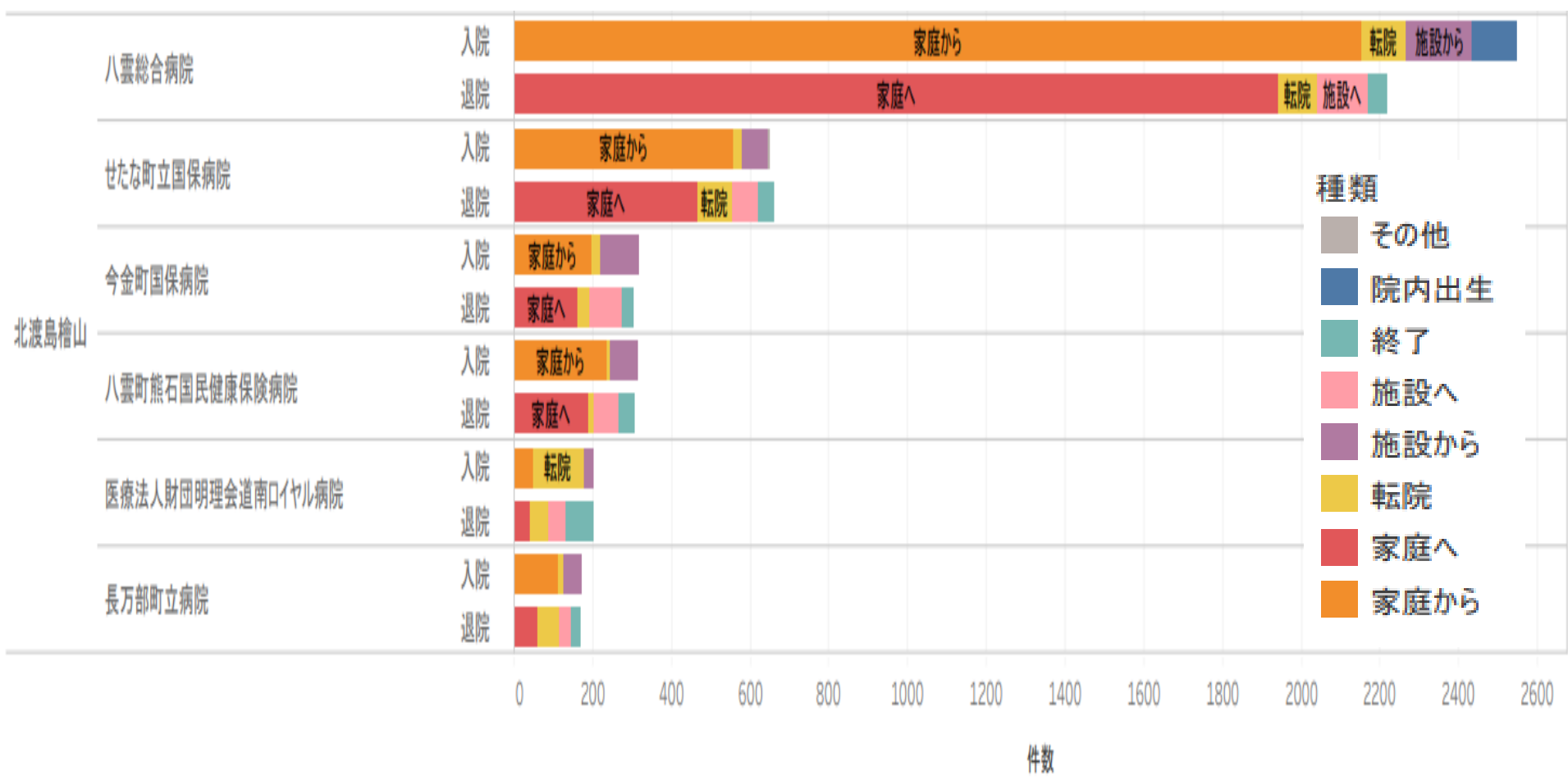


* 令和3年病床機能報告（厚生労働省HP掲載データ2019年～2021年）より作成

* 2022年度 医療データ分析センター提供資料

病院機能 入退院経路（総数）

○医療機関ごとの入退院経路（令和3年度病床機能報告）
 病棟単位の入退院経路から「転棟」を除き、各医療機関の入退院経路を可視化した。
 入院の患者総数は「新規入院患者数」、退院の総数は「退院患者数」に相当する。



* 令和3年病床機能報告（厚生労働省HP掲載データ2019年～2021年）より作成
 * 2022年度 医療データ分析センター提供資料

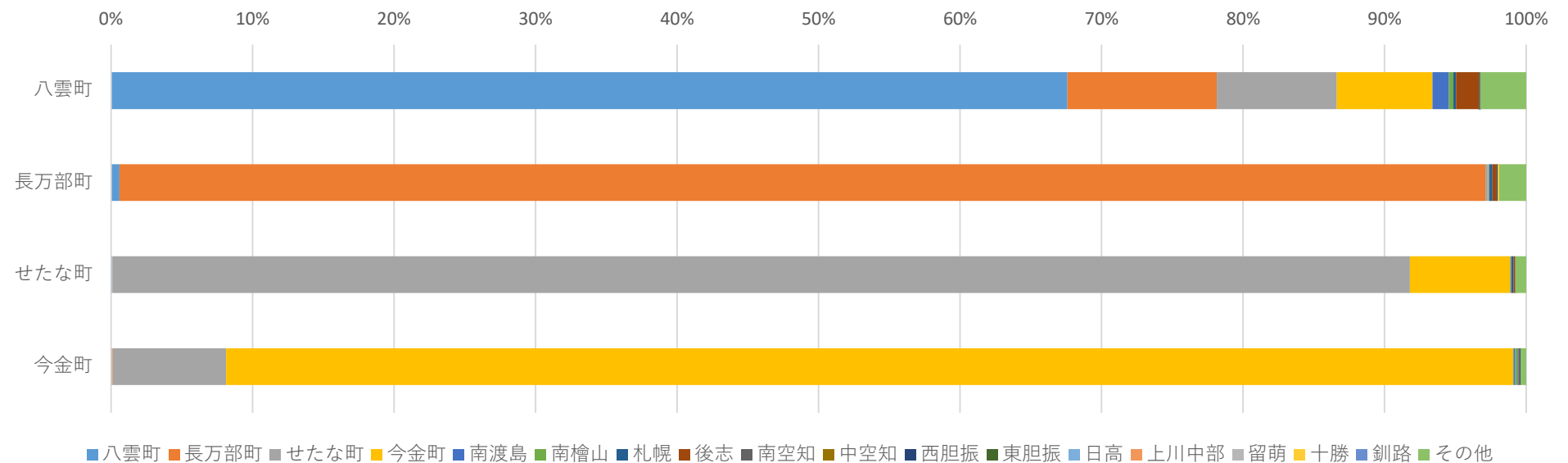
○入退院経路から見た医療機関の機能

- ▶新規入院患者数が多く、「家庭から」の入院、「家庭へ」の退院の割合が高い医療機関。
八雲総合病院、せたな町国保病院

- ▶新規入院患者数はそれほど多くはなく、入院に「家庭から」「他施設から」「転院」が混在し、退院も「終了」「他施設へ」「転院」「家庭へ」が混在する医療機関。
今金町国保病院、八雲町熊石国保病院

- ▶新規入院患者数が少なく、入院は「転院」「施設から」、退院は「死亡」の割合が高い医療機関。
道南ロイヤル病院、長万部町立病院

患者の受療動向（外来：流入）

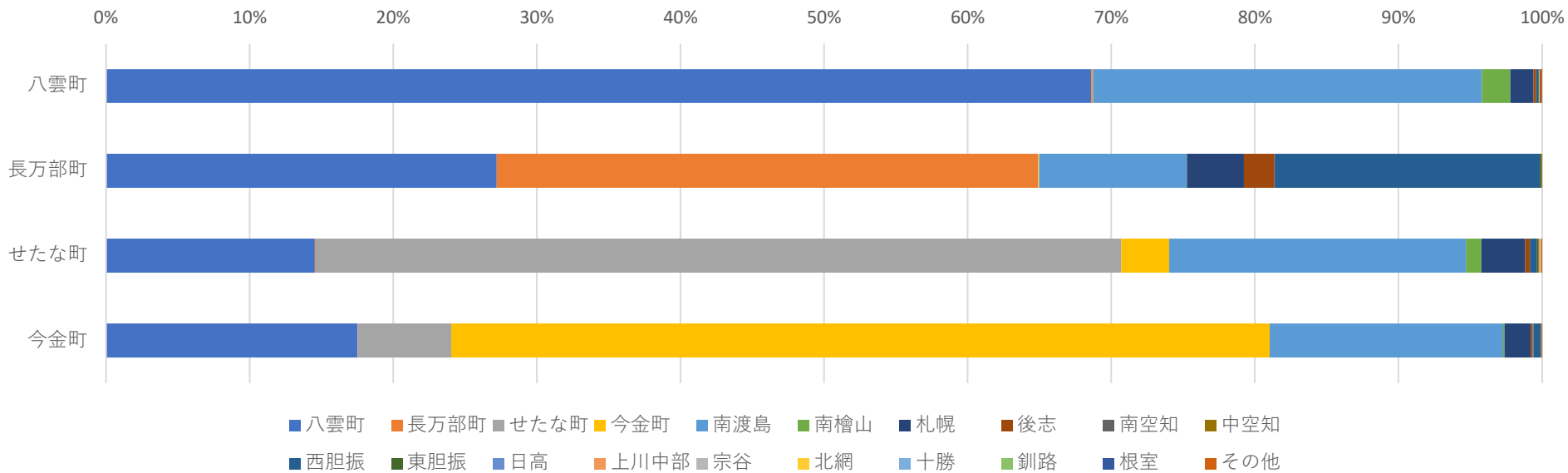


市区町村	負担者市町村名（居住する市町村名）																		総計（人）
	八雲町	長万部町	せたな町	今金町	南渡島	南檜山	札幌	後志	南空知	中空知	西胆振	東胆振	日高	上川中部	留萌	十勝	釧路	その他	
八雲町	67.60%	10.55%	8.48%	6.76%	1.16%	0.32%	0.19%	1.65%	0.00%	0.00%	0.04%	0.01%	0.00%				0.01%	3.22%	60,586
長万部町	0.60%	96.52%	0.17%	0.04%	0.07%	0.01%	0.21%	0.29%			0.07%	0.01%	0.01%		0.01%	0.09%		1.90%	9,174
せたな町	0.08%	0.03%	91.69%	7.08%	0.04%	0.04%	0.15%	0.14%				0.01%		0.00%				0.74%	21,611
今金町	0.02%	0.09%	8.02%	90.98%	0.12%	0.18%	0.05%	0.03%		0.03%	0.09%							0.40%	14,662
総数（人）	41,029	15,267	26,142	18,968	733	230	172	1,061	1	5	45	13	3	1	1	8	7	2,347	106,033

※緑色：自圏域内の移動

* 令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより
* 2022年度 医療データ分析センター提供資料

患者の受療動向（外来：流出）



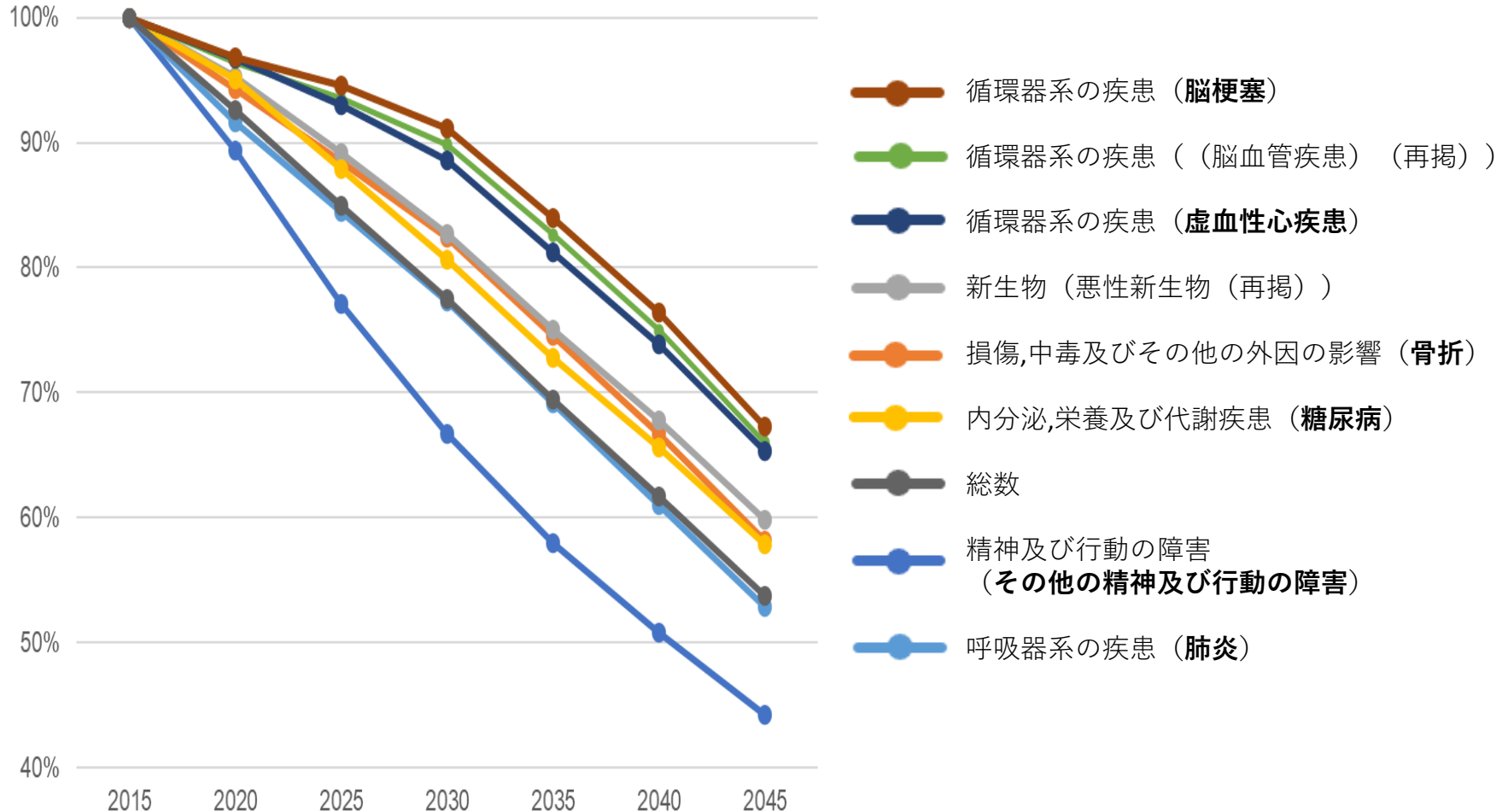
市区町村	医療機関市町村名（受診した医療機関の所在地）																				総計（人）
	八雲町	長万部町	せたな町	今金町	南渡島	南檜山	札幌	後志	南空知	中空知	西胆振	東胆振	日高	上川中部	宗谷	北網	十勝	釧路	根室	その他	
八雲町	68.61%	0.09%	0.03%	0.01%	27.07%	1.97%	1.61%	0.18%	0.03%	0.00%	0.13%	0.05%		0.01%	0.00%	0.02%	0.01%	0.04%	0.02%	0.12%	59,693
長万部町	27.21%	37.69%	0.03%	0.06%	10.29%	0.00%	3.97%	2.14%	0.00%		18.47%	0.12%					0.00%	0.00%		0.02%	23,496
せたな町	14.54%	0.05%	56.12%	3.33%	20.65%	1.09%	3.05%	0.32%	0.00%	0.01%	0.46%	0.15%	0.00%	0.10%	0.01%	0.01%	0.02%			0.09%	35,310
今金町	17.50%	0.02%	6.53%	56.98%	16.26%	0.09%	1.84%	0.12%	0.06%		0.53%		0.01%	0.00%				0.02%		0.04%	23,409
総数（人）	56,578	8,930	21,367	14,531	29,675	1,583	3,403	754	35	6	4,703	114	41	40	4	13	12	27	13	117	141,908

※緑色：自圏域内の移動

* 令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより
* 2022年度 医療データ分析センター提供資料

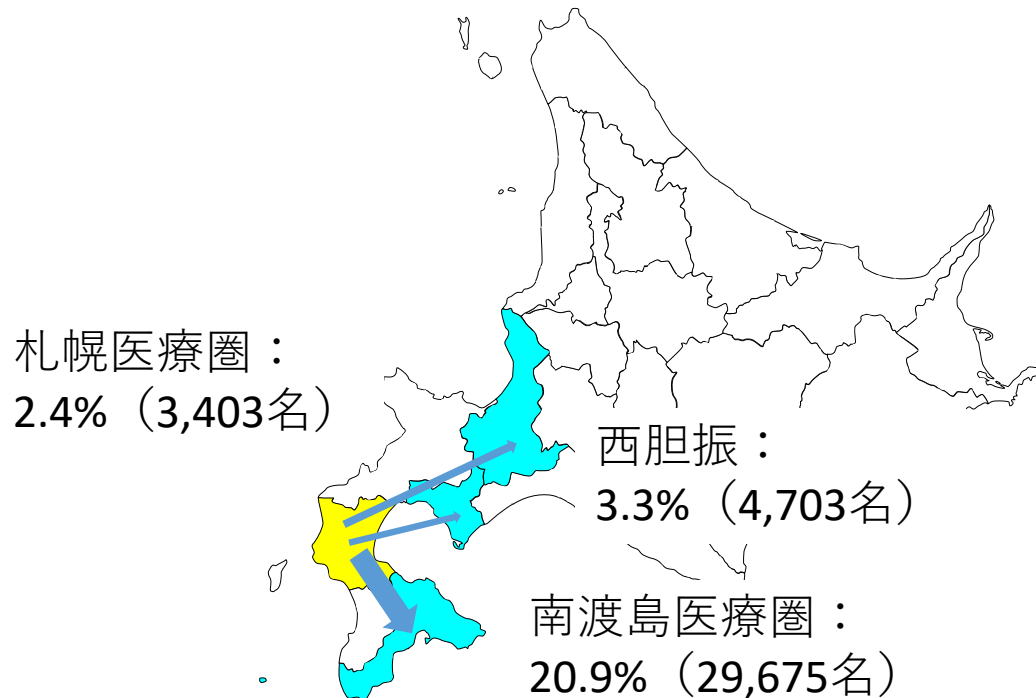
患者の受療動向（外来患者の将来推計）：医療データ分析センターまとめ

- 今後、外来患者総数は減少することが推測される。
- 循環器系の疾患（**脳梗塞**）、循環器系の疾患（**脳血管疾患**）、循環器系の疾患（**虚血性心疾患**）は2025年までは現状と同程度の需要が推測される。

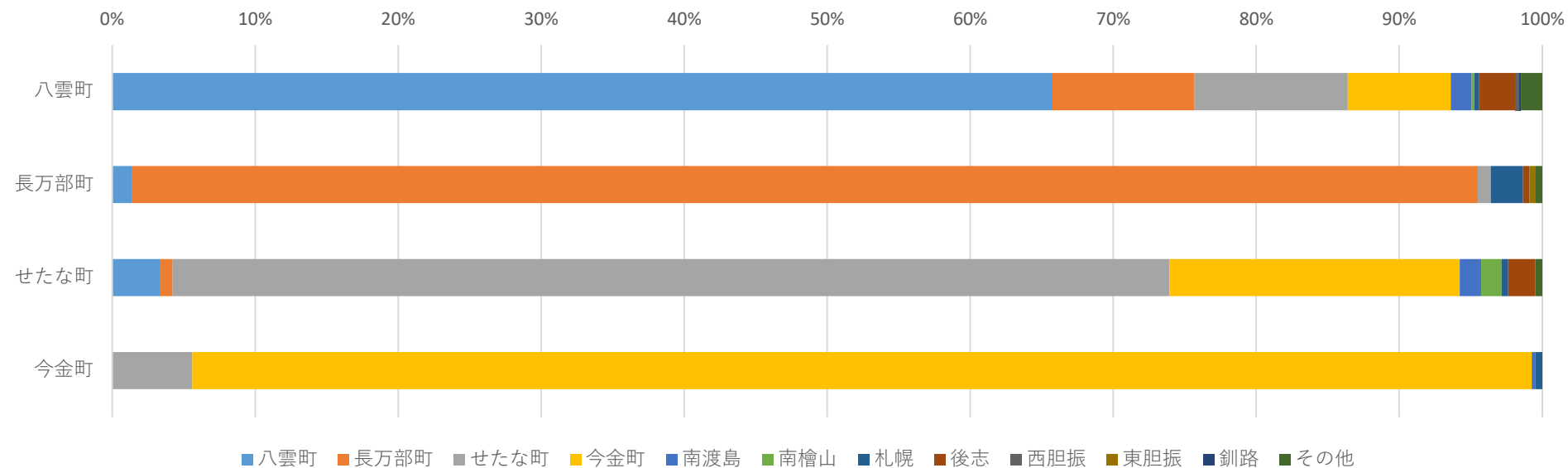


患者の受療動向（外来全般）：医療データ分析センターまとめ

- 他圏域からの流入について
圏域全体で4.4%（4,627人）が他圏域からの流入であるものの、**外来診療は主に自圏域の住民に対して提供**されている。
- 他圏域への流出について
圏域全体で28.6%（40,540人）が自圏域以外の医療機関を受診した。
流出先の二次医療圏は①**南渡島**20.9%（29,675人）、②**西胆振**3.3%（4,703人）、③**札幌**2.4%（3,403人）の順に多い。
- 外来患者総数は今後減少が予想されるが、「**脳梗塞**」・「**脳血管疾患**」・「**虚血性疾患**」の外来診療需要は2025年まで現状を維持すると推測される。



患者の受療動向（入院：流入）

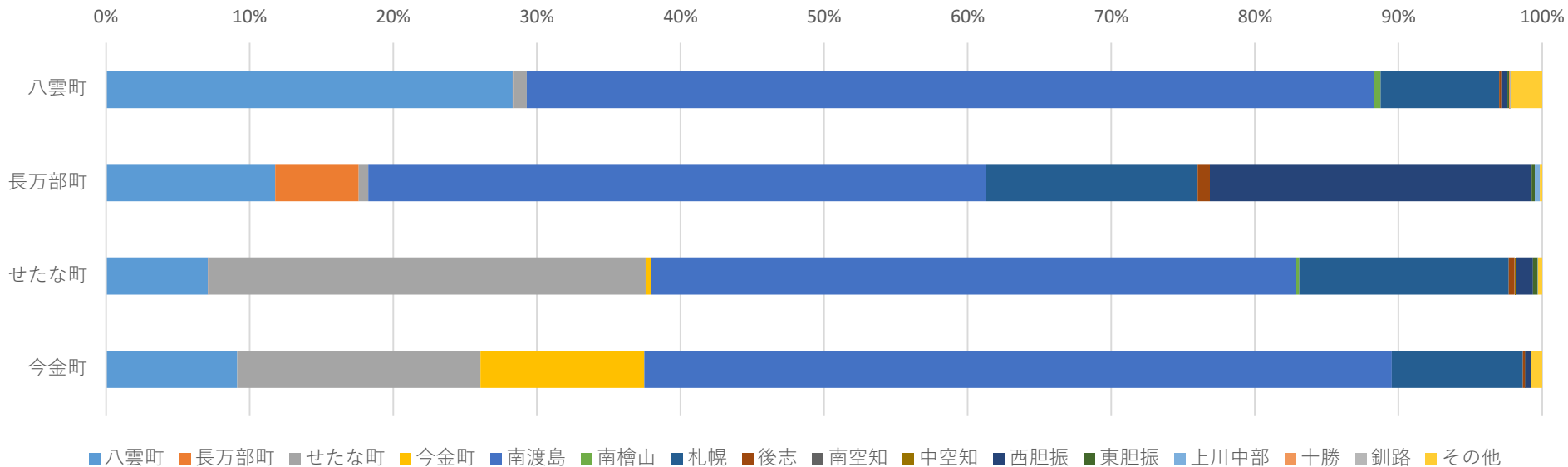


市区町村	負担者市町村名（居住する市町村名）												総計（人）
	八雲町	長万部町	せたな町	今金町	南渡島	南檜山	札幌	後志	西胆振	東胆振	釧路	その他	
八雲町	65.76%	9.91%	10.73%	7.21%	1.45%	0.19%	0.33%	2.53%	0.30%	0.02%	0.07%	1.50%	4,270
長万部町	1.35%	94.14%	0.90%				2.25%	0.45%		0.45%		0.45%	222
せたな町	3.38%	0.85%	69.71%	20.30%	1.49%	1.42%	0.46%	1.88%				0.50%	2,813
今金町			5.60%	93.67%	0.24%		0.49%						411
総数（人）	2,906	656	2,444	1,264	105	48	34	162	13	2	3	79	7,716

※緑色：自圏域内の移動

* 令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより
* 2022年度 医療データ分析センター提供資料

患者の受療動向（入院：流出）



市区町村	医療機関市町村名（受診した医療機関の所在地）											総計（人）
	八雲町	長万部町	せたな町	今金町	南渡島	南檜山	札幌	後志	西胆振	東胆振	その他	
八雲町	28.31%	0.03%	0.96%		59.01%	0.44%	8.26%	0.14%	0.42%	0.12%	2.20%	9,918
長万部町	11.77%	5.82%	0.67%		43.03%		14.72%	0.86%	22.40%	0.22%	0.17%	3,593
せたな町	7.11%	0.03%	30.44%	0.36%	44.95%	0.20%	14.59%	0.42%	1.18%	0.33%	0.28%	6,443
今金町	9.13%		16.93%	11.42%	52.05%		9.13%	0.15%	0.42%		0.74%	3,372
総数（人）	3,997	214	2,651	408	12,050	57	2,596	77	937	41	267	23,326

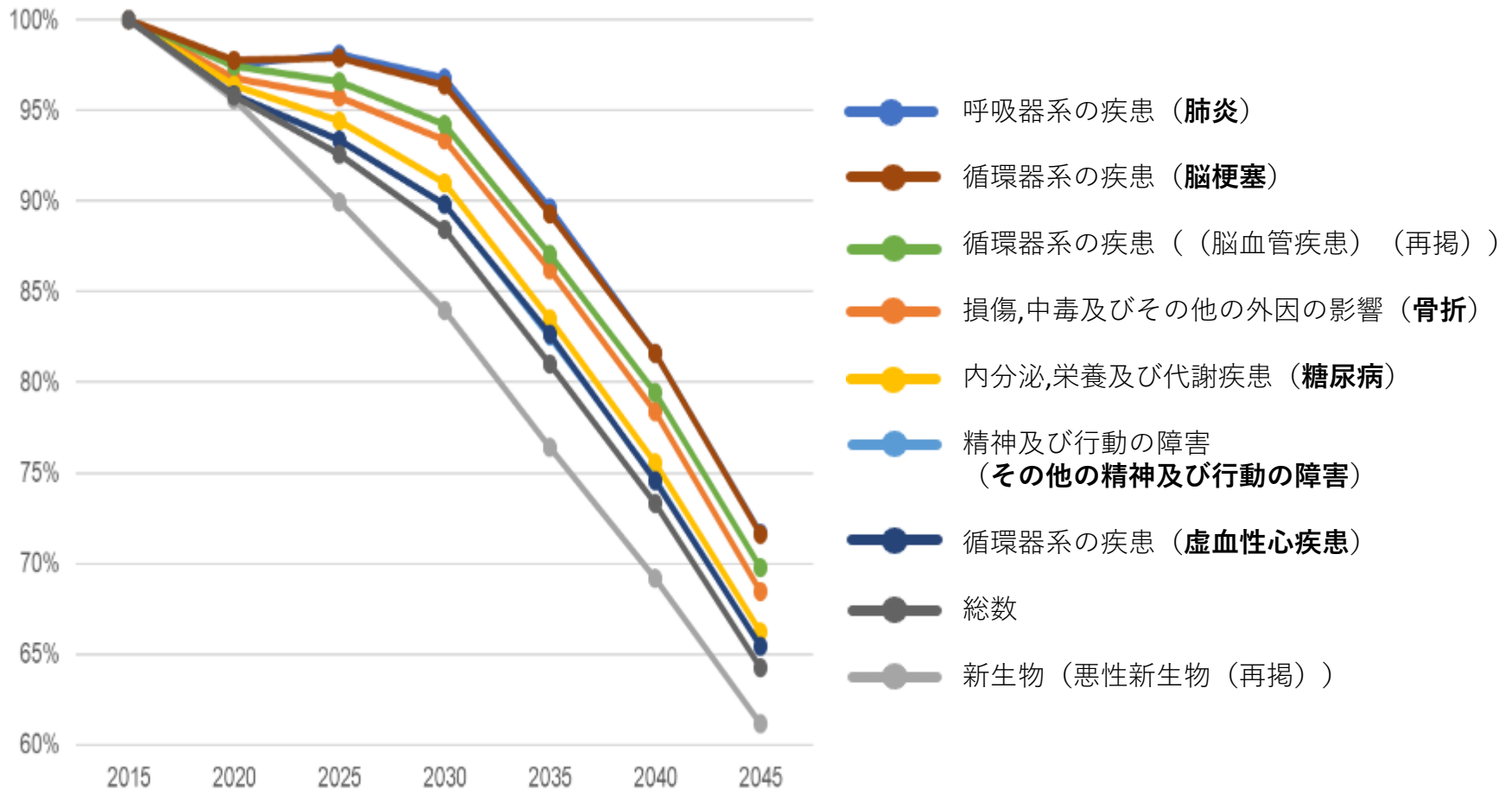
※緑色：自圏域内の移動

* 令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより
* 2022年度 医療データ分析センター提供資料

患者の受療動向（入院患者の将来推計）：医療データ分析センターまとめ

○入院の医療需要総数は減少を続けることが見込まれる。

○循環器系の疾患（**脳梗塞**）、呼吸器系の疾患（**肺炎**）、循環器系の疾患（**脳血管疾患**）、
損傷,中毒及びその他の外因の影響（**骨折**）は2030年まで同程度の医療需要が見込まれる。



患者の受療動向（入院まとめ）：医療データ分析センターまとめ

○他圏域からの流入について

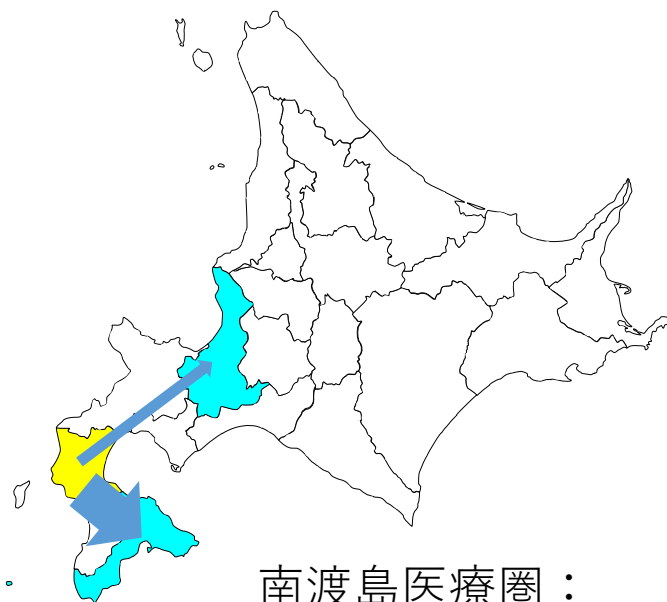
圏域全体で5.8%（446人）が他圏域からの流入であるものの、**入院診療は主に自圏域の住民に対して提供**されている。

○他圏域への流出について

圏域全体で68.8%（16,056人）が自圏域以外の医療機関を受診した。
流出先の二次医療圏は①南渡島51.7%（12,050人）、②札幌11.1%（2,596人）
圏域内の住民の多くは南渡島圏域で入院医療が提供されている。

○疾患別では「**脳梗塞**」・「**肺炎**」・「**脳血管疾患**」・「**骨折**」は2030年まで、現在の入院需要を維持すると推測される。

札幌医療圏：
11.1%（2,596名）



南渡島医療圏：
51.7%（12,050名）

疾患別の受療動向 外来と入院（北渡島檜山）

○疾患別受療動向（令和2年度北海道国民健康保険等データ）

「脳血管疾患」の50.4%が南渡島圏域を中心とした他圏域へ流出している。（%）

外来	北渡島檜山					他圏域（内数記載は主な圏域）					
	総数	八雲町	長万部町	せたな町	今金町		南渡島	南檜山	札幌	後志	西胆振
がん	59.0%	36.3%	3.0%	12.4%	7.3%	40.7%	23.2%	9.5%	3.2%		4.8%
骨折	79.2%	42.4%	7.3%	18.2%	11.3%	20.7%	12.5%	0.9%	3.4%	1.1%	2.9%
心疾患	80.8%	43.8%	7.1%	18.7%	11.3%	18.9%	13.2%	1.3%	1.4%	0.7%	2.2%
精神疾患	61.3%	50.8%	0.9%	2.8%	6.8%	38.1%	27.8%	2.4%	3.1%	1.4%	3.3%
糖尿病	81.3%	61.5%	1.1%	16.5%	2.2%	18.3%	12.2%	0.9%	2.5%	0.4%	2.3%
脳血管疾患	33.8%	26.6%	1.9%	3.7%	1.6%	65.9%	50.4%	1.1%	8.1%	0.8%	5.4%

※赤四角は30%以上を示す

○疾患別受療動向（令和2年度北海道国民健康保険データ）

「脳血管疾患」「がん」は主に他圏域で医療が提供されている。（%）

そのためこの2疾患についてより詳細に分析を行う。

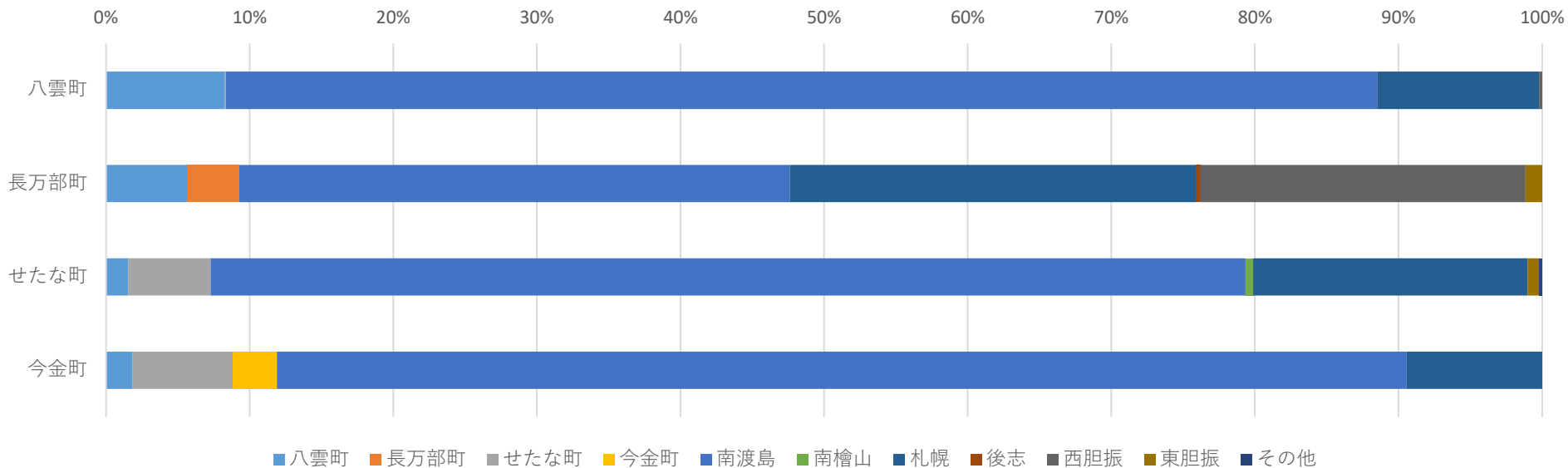
入院	北渡島檜山					他圏域（内数記載は主な圏域）					
	総数	八雲町	長万部町	せたな町	今金町		南渡島	南檜山	札幌	後志	西胆振
がん	16.8%	6.9%	0.4%	8.2%	1.2%	83.0%	77.9%	0.8%	2.5%	0.2%	1.6%
骨折	19.7%	16.8%		1.8%	1.1%	79.3%	36.6%	0.2%	39.9%		2.7%
心疾患	52.1%	6.1%	0.6%	42.6%	2.9%	47.7%	45.4%		2.2%		
精神疾患	59.2%	50.5%	0.9%	6.7%	1.1%	38.1%	28.7%	2.4%			7.1%
糖尿病	54.6%	40.0%	0.5%	13.4%	0.7%	45.4%	37.9%	0.2%	3.7%		3.5%
脳血管疾患	8.8%	5.2%	0.6%	2.5%	0.5%	90.8%	71.2%	0.1%	15.7%	0.0%	3.7%

※赤四角は30%以上を示す

* 令和2年度北海道国民健康保険データ

* 2022年度 医療データ分析センター提供資料

疾患別の医療__脳血管疾患__北渡島檜山（入院・流出）



市区町村	医療機関市町村名（受診した医療機関の所在地）											総計（人）
	八雲町	長万部町	せたな町	今金町	南渡島	南檜山	札幌	後志	西胆振	東胆振	その他	
八雲町	8.29%		0.05%		80.16%		11.28%		0.21%			1,870
長万部町	5.66%	3.63%			38.32%		28.30%	0.29%	22.64%	1.16%		689
せたな町	1.55%		5.73%		72.07%	0.55%	19.11%			0.82%	0.18%	1,099
今金町	1.86%		6.97%	3.10%	78.64%		9.44%					646
総数（人）	223	25	109	20	3,063	6	677	2	160	17	2	4,304

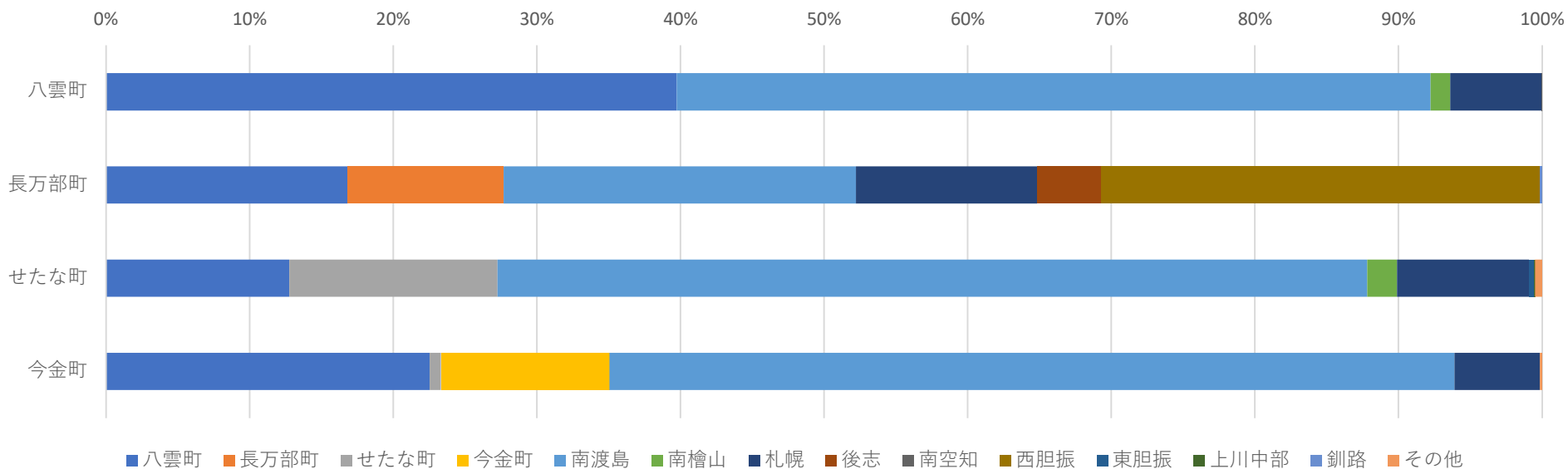
※緑色：自圏域内の移動

※赤四角は主な流出先（30%以上）

* 令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより

* 2022年度 医療データ分析センター提供資料

疾患別の医療__脳血管疾患__北渡島檜山（外来・流出）



市区町村	医療機関市町村名（受診した医療機関の所在地）														総計（人）
	八雲町	長万部町	せたな町	今金町	南渡島	南檜山	札幌	後志	南空知	西胆振	東胆振	上川中部	釧路	その他	
八雲町	39.74%				52.49%	1.37%	6.35%		0.05%						2,111
長万部町	16.82%	10.86%			24.53%		12.62%	4.44%		30.61%			0.12%		856
せたな町	12.76%		14.50%		60.56%	2.07%	9.20%				0.33%	0.08%		0.50%	1,207
今金町	22.54%		0.78%	11.74%	58.84%		5.95%							0.16%	639
総数（人）	1,281	93	180	75	2,425	54	391	38	1	262	4	1	1	7	4,813

※緑色：自圏域内の移動

※赤四角は主な流出先（30%以上）

* 令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより

* 2022年度 医療データ分析センター提供資料

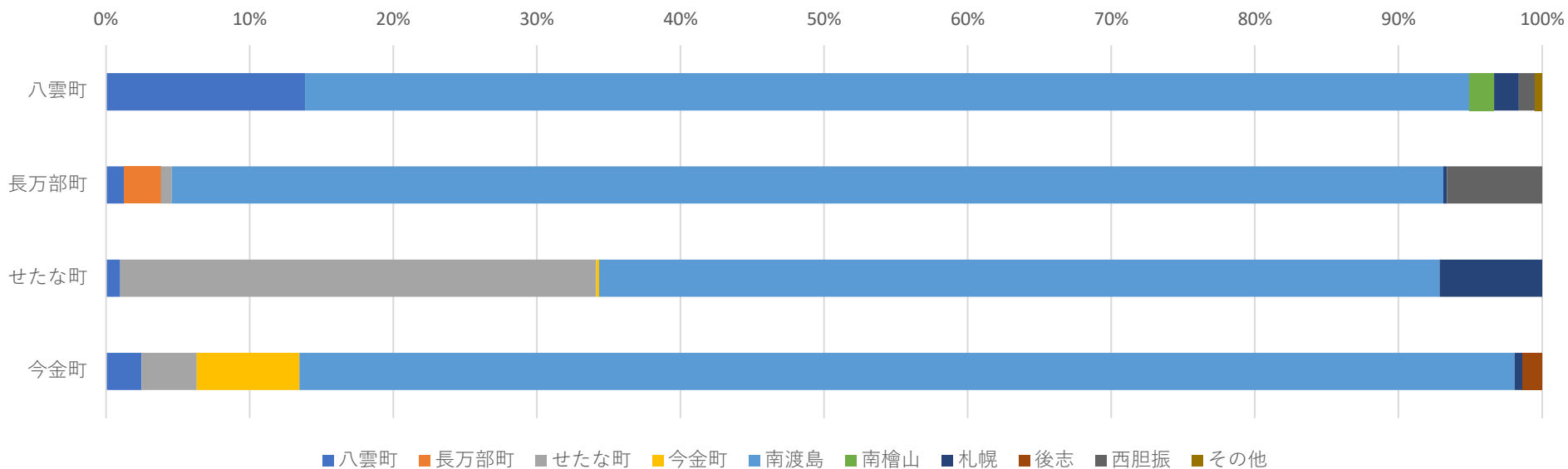
○圏域の入院自給率

- ▶北渡島檜山医療圏は**8.8%**であり、**71.2%（3,063人）**が**南渡島医療圏**に流出している。
長万部町では町全体の**22.6%（156人）**が西胆振医療圏に流出していた。

○圏域の外来自給率

- ▶北渡島檜山医療圏は**33.8%**であり、**50.4%**が**南渡島医療圏**で提供されている。
長万部町では町全体の**30.6%（262人）**が西胆振医療圏に流出していた。

疾患別の医療__がん全体__北渡島檜山（入院・流出）



市区町村	医療機関市町村名（受診した医療機関の所在地）										総計（人）
	八雲町	長万部町	せたな町	今金町	南渡島	南檜山	札幌	後志	西胆振	その他	
八雲町	13.85%				81.09%	1.72%	1.72%		1.11%	0.51%	989
長万部町	1.27%	2.54%	0.76%		88.55%		0.25%		6.62%		393
せたな町	0.99%		33.13%	0.20%	58.53%		7.14%				504
今金町	2.47%		3.85%	7.14%	84.62%		0.55%	1.37%			364
総数（人）	156	10	184	27	1,753	17	56	5	37	5	2,250

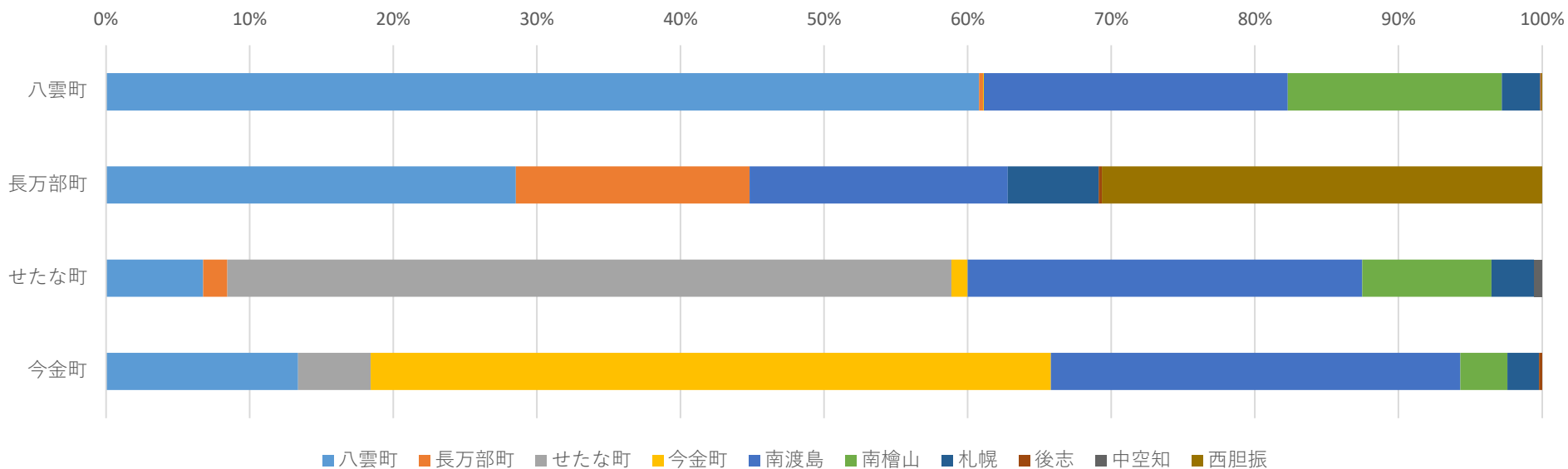
※緑色：自圏域内の移動

* 令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより

※赤四角は主な流出先（30%以上）

* 2022年度 医療データ分析センター提供資料

疾患別の医療__がん全体__北渡島檜山（外来・流出）



市区町村	医療機関市町村名（受診した医療機関の所在地）										総計（人）
	八雲町	長万部町	せたな町	今金町	南渡島	南檜山	札幌	後志	中空知	西胆振	
八雲町	60.78%	0.28%	0.07%	21.15%	14.92%	2.66%	0.07%			0.07%	1,428
長万部町	28.54%	16.28%	17.97%	6.34%	0.21%					30.66%	473
せたな町	6.76%	1.69%	50.42%	1.13%	27.46%	9.01%	2.96%		0.56%		710
今金町	13.38%	5.04%	47.37%	28.51%	3.29%	2.19%	0.22%				456
総数（人）	1,112	93	381	225	712	292	99	3	4	146	3,067

※緑色：自圏域内の移動

※赤四角は主な流出先（30%以上）

* 令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより

* 2022年度 医療データ分析センター提供資料

○圏域の入院自給率

▶北渡島檜山医療圏は**16.8%**であり、**77.9%**（**1,753人**）が**南渡島医療圏**に流出している。

○圏域の外来自給率

▶北渡島檜山医療圏は**59.0%**であり、**23.2%**が**南渡島医療圏**で提供されている。

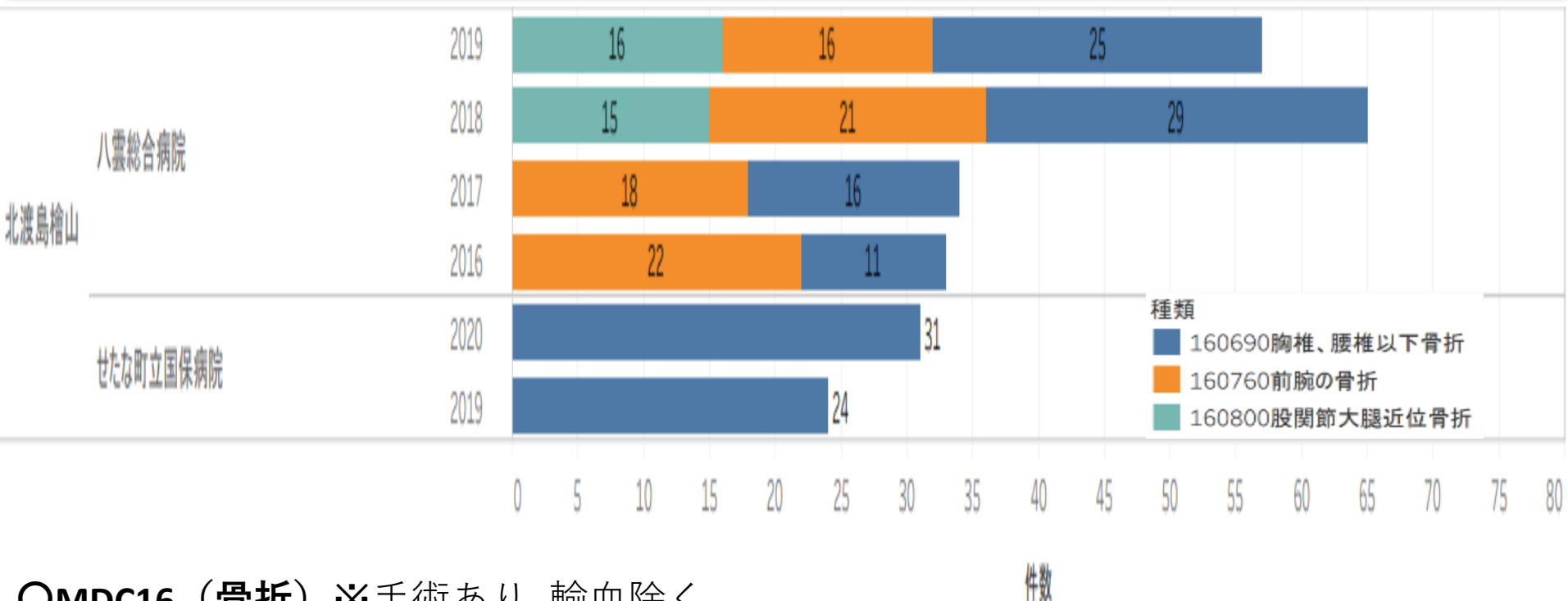
○南渡島二次医療圏

▶「市立函館病院」および「函館五稜郭病院」は道南三次医療圏において、がん診療連携指定病院および地域がん診療連携拠点病院の指定を受けている。

▶北渡島檜山圏域におけるがん診療の連携・協議先となっている。

※R3地域医療構想推進シートより

【補足】MDC16（骨折）の状況



○MDC16（骨折）※手術あり_輸血除く

▶高齢者に多い骨折では**160800股関節大腿近位骨折**

「八雲総合病院」で診療がされていたものの、2020年度は出現していない。

▶**160690胸椎、腰椎以下骨折**は「せたな町立国保病院」で診療が行われている。

* DPC導入の影響度調査（平成28年～令和2年度）より作成

* 2022年度 医療データ分析センター提供

○入院診療

▶入院診療自給率は**10.3%**であり、**87.7%**（**408人**）が**南渡島医療圏**に流出している。

○外来診療

▶外来診療自給率は**76.6%**であり、**22.5%**が**南渡島医療圏**で提供されている。

○DPC影響度調査

▶MDC16（骨折）のうち手術あり（輸血除く）における高齢者に多い骨折の**160800股関節大腿近位骨折**では「八雲総合病院」で診療がされていたものの現在は行われていない。

▶**160690胸椎、腰椎以下骨折**は「せたな町立国保病院」で診療が行われている。

1 使用データ

ア 年度

令和2年度の診療分（令和2年4月診療分～令和3年3月診療分）

イ 分析に使用したレセプトデータ

保険請求分 国民健康保険（以下国保）、退職国保、後期高齢者医療制度（以下後期）のレセプト

ウ 除外データ

生活保護等の公費単独のデータ等、医科保険の対象でないものは含まれていない。

2 在宅医療に関連する算定項目の表の見方

在宅医療の提供体制を評価するため、訪問診療や訪問看護、看取りに関連する診療行為の件数を算出した。

算定医療機関数及び総算定回数を掲載し、右端に合計として地域単位全体における在宅医療の提供状況を算出している。

また、令和元年度診療分のデータを掲載しており、前年度との比較を行うことで、在宅医療の提供体制に変化はないかを確認することができる。

在宅医療が十分に行われていない場合は、居宅または施設どちらでの在宅医療を充実させるかについて、人員等の状況を踏まえながら検討が必要である。

在宅医療の提供状況（北渡島檜山）

▶在宅患者訪問診療料

前年度と比較して算定件数が減少した。八雲町では同一建物居住者の算定医療機関数においても前年度比較して減少している。

区分	年度	八雲町		長万部町		今金町		せたな町		合計	
		算定医療機関数	年間総回数	算定医療機関数	年間総回数	算定医療機関数	年間総回数	算定医療機関数	年間総回数	算定医療機関数	年間総回数
01_往診	2020	4	32			1	24	4	43	9	99
	2019	2	26			1	3	3	54	6	83
02_緊急往診加算	2020	1	1							1	1
	2019										
03_夜間往診加算	2020					1	4			1	4
	2019					1	2			1	2
04_深夜往診加算	2020					1	5			1	5
	2019					1	1			1	1
05_休日往診加算	2020					1	1			1	1
	2019										
06_在宅患者訪問診療料 (同一建物居住者以外)	2020	3	535	1	15	1	101	4	771	9	1,422
	2019	3	688	1	28	1	61	4	1,015	9	1,792
07_在宅患者訪問診療料 (同一建物居住者)	2020	2	733	1	28	2	248	1	48	6	1,057
	2019	3	1,395	1	70	2	308	1	42	7	1,815
08_在宅ターミナルケア加算	2020										
	2019										
09_看取り加算	2020										
	2019										
10_在宅時医学総合管理料	2020										
	2019										
11_施設入居時等医学総合管理料	2020										
	2019										
12_在宅緩和ケア充実加算	2020										
	2019										
13_訪問看護指示料	2020	4	34	1	24	1	54	2	55	8	167
	2019	2	33	1	28	1	42	3	80	7	183

* 令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより作成

* 2022年度 医療データ分析センター提供